山都町立潤徳小学校　学校だより

潤徳小伝説～永遠に～

潤徳小HP　令和５年５月８日（月）　第７号
QRｺｰﾄﾞ←カラーで見られます！　校　長　池部　聖吾智（みわとも）

コミュニケーション能力を育てる

いつも校長室まで元気な声が響く低学年教室には、ついつい観に行きたくなります。このときは算数の授業。指導の最中でした。授業中の子どもたちの姿勢や態度で気になることを、実際に担任の森先生がやってみせ（写真左参照）それをみて、どう思うのか。さらに、どうしたらよいのかということまで考えさせられていました。教師側から言わずに子どもに気づかせる指導をされていました。ここが実は非常に大切なことです。

森先生が指導されていたことは、すべて当たり前のことです。しかし、実際私たちはこのような「ちょっとしたこと」を見逃してしまいがちです。

授業中でも気になることがあれば「その場で指導」する。こうしてコミュニケーション能力は育っていくのです。

年・　　さん　カブの部で県予選を制し、全国卓球選手権大会出場！

※カブ：小学校４年生以下

本人から「（時間があったら）応援に来てください」と誘いを受けていましたので３日（水）に試合を観に行きました。本人がプレイする姿を見るのは今回が初めてでした。ピンチになる場面もありましたが、変化球サーブや低い球で打ち返すという高い技術力に加え、本人の「攻めの姿勢」が勝利につながった、と私は見ました。大会の優勝そして九州(6/23～25宮崎市)・全国（7/28～30神戸市）大会への出場、本当におめでとうございます。カブの部入賞者３名（左が　　さん）です→

潤徳小にはクラブチーム等で練習に励んでいる子が他にもいます。すぐに行けそうな場所であれば応援に行ってみたいなあと思いました。ぜひ、お声掛けください！

潤徳抄Ⅱ

私は正真正銘の昭和世代、テレビ＆ラジオっ子だ。世間では「テレビ離れ」が話題になっているが、私はテレビドラマをよく観る▼最終回を迎えるたびに「ロス」になるのだが、よくしたもので新たにハマるドラマが登場する▼現在夢中になっているドラマは２つ。共感できる部分が多い。私の場合リアルタイムで観ずに録画しておき、晩酌しながら観るパターンである。今週から「世界柔道」も始まり、さらに楽しみが増えた▼また読書が実に楽しい。本を次々と借りる度に、今の自分を応援し、鼓舞してくれるのだ▼例えば、ＰＨＰ研究所「『学びなおし』超入門」には「５０歳からはアウトプット型の勉強を重視せよ」（前掲書ｐ２９）とあった。さらに「反論がくるぐらいの文章を書いてこそ、意味のあるアウトプットである」ともあった▼「炎上しない」程度（笑笑）で刺激ある通信を発行しようと気持ちを新たにした。